



Gorilla

Panasonic®

取扱説明書

SSDポータブルカーナビゲーション

6.2 V型ワイドモニター 品番 **CN-SP605FVL**

ご使用前に、「安全上のご注意」(A-2) および「取付説明書」に記載の注意事項を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、説明書とともに大切に保管してください。

※SSDとはSolid State Device (ソリッドステートデバイス) の略で、地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY



保証書別添付

本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。
※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件などにより
実物(実機)と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。
※本書は仕様変更のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

	お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないと本来の性能や機能を確保できないことがあります。
	本機を使う上で知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
	アルファベットは章、数字は章のページを表します。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表します。
	本体のパネル部のボタンを表します。
 など	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
	操作を行った結果を説明します。
	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。

主な特長

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

自律航法*1 & マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

*1印…本機に内蔵のジャイロセンサーと加速度センサーで車の移動方向を判断し、現在地を推測します。

*2印…測位した現在地が道路にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路に表示させる機能です。

☞「自律航法について」A-19

クイックGPS

本機が過去に受信したGPS衛星データを用いて現在のGPS衛星位置を予測することにより、GPSを捕捉しやすくし、起動時の捕捉までの時間も早めます。

☞「クイックGPSについて」A-18

縦横地図切り替え

ACアダプター使用時、地図画面を縦または横に切り替えることができます。

☞「地図表示を縦に切り替える」B-35

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前やジャンルから絞り込んで探すこともできます。

☞「現在地から自宅までのルートを探索する」B-31

また、あらかじめ自宅を登録しておく、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

☞「自宅を登録する」B-26

☞「現在地から自宅までのルートを探索する」B-31

電話番号や住所から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、本ソフトに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報の一部(約850万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報 約3,000万件)が収録されています。住所は、約3,500万件収録されています。

※個人宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

☞「電話番号で地点を探す」C-8

☞「住所で地点を探す」C-4

ハイブリッド検索

施設50音で「50音順」「距離順」に並び替えたり、「地域」「ジャンル」のキーワードで施設を絞り込んで探すことができます。

☞「施設の名前で地点を探す[50音]」C-10



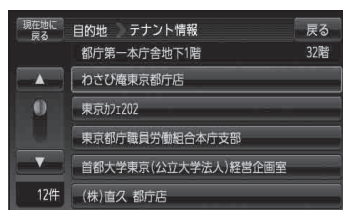
ビルの中の店舗を探す(テナント情報)

市街地図(詳12m/詳25m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

施設(物件)にカーソル(—|—)を合わせると、地図画面の上にビル名が表示されます。[+] (設定) をタッチし、設定メニューを表示させ、**テナント情報** をタッチするとテナント情報を見ることができます。

[☞] 「クイック機能について」 B-21

※データが収録されていない施設(物件)はカーソル(—|—)を合わせても名称は表示されません。



おでかけ旅ガイド

パソコン上から指定Webサイト(おでかけ旅ガイド)にアクセスしてSDカードへ地点やルートを保存することができます。SDカードに保存した地点は本機で確認したり、登録することができます。また、SDカードに保存したルートを本機で探索することができます。

[☞] 「おでかけ旅ガイド」 A-28

[☞] 「SDカードで地点を探す」 C-35

[☞] 「SDカードからルート探索をする」 D-27

[☞] 「SDカードから地点を登録する」 E-39

登録地点情報

登録地点情報をSDカードへ書き出したり、SDカードに保存した登録地点情報を本機に上書きまたは追加することができます。

[☞] 「登録地点情報の書き出し/書き替え/追加について」 E-31

[☞] 「登録地点情報を全て書き出す/全て書き替える」 E-32

[☞] 「登録地点情報を選んで書き出す/追加する」 E-35

目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行います。ルート探索された細街路は、黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声でガイド(音声ガイド)

交差点の名称、高速道路の出入口、路線名、JCT(ジャンクション)などを音声でガイドします。
※細街路の音声ガイドはしません。

道路切り換え

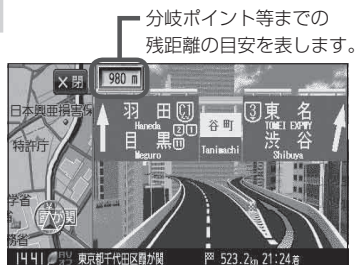
一般道と有料道路が隣接している場合、強制的に一般道または有料道路に切り換えることができます。

[☞] 「道路切り換えボタンの機能について」 A-19

高速道路のJCTを拡大表示する(JCTビュー)

高速道路の主要分岐ポイントや、JCT、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

☞「ルート案内画面の設定をする」F-22



行き方の候補を5種類表示(複数ルート探索)

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。

自動(推奨ルート)を探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合、道幅を優先する場合の5種類の条件で一度に探索します。

☞「1ルート探索/複数ルート探索をする」D-4



進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、曲がる方向のレーンを表示させることができます。

☞「ルート案内画面の設定をする」F-22

※“交差点拡大図を表示”を“する”に選択している場合にレーンガイド機能が働きます。



曲がる方向を常に表示(交差点情報)

走行中に次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させることができます。

☞「ルート案内画面の設定をする」F-22



案内標識を表示(方面看板)

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識(看板)を表示させることができます。(全国の主要交差点)

☞「ルート案内画面の設定をする」F-22

※すべての交差点において収録されているわけではありません。



リアル3D交差点を表示

ルート案内時、交差点を立体的(リアルデザイン)で案内します。

「**ルート案内画面の設定をする**」F-22

※札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。



詳しい交通情報を教えてくれる

FM VICS対応

本機を車載用としてご使用の場合は、文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

縮尺スケールが詳12m／詳25mのとき、一方通行の規制を道路路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を表示(3D地図)します。

「**地図表示(方位)を切り替える**」B-13

色分けした地図表示

地図の色を選ぶことができます。

「**昼夜切り替え／地図の色を設定する**」F-11

音楽再生

パソコンなどからSDカードに保存した音楽にコピーした音楽を再生し、聴くことができます。
 [音再生] H-1

テレビ／ワンセグ録画

地上デジタル放送

デジタルテレビ放送を受信するには、付属のminiB-CASカードをご使用ください。

本機に内蔵の地上デジタルテレビ放送用チューナーで、地上デジタルテレビ放送を受信できます。番組表から今放送中の番組を選局することもできます。また、携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。

[テレビ視聴] I-1

番組表表示

各放送局のテレビ番組表を表示することができます。

[番組表を見る] I-21

12セグ／ワンセグ放送切替優先機能

12セグを受信するには、付属の地上デジタルテレビ用フィルムアンテナを使用してください。使用することにより、12セグ／ワンセグ放送の映像が安定します。

お車の受信状況によって受信モード(ワンセグ・12セグ)を優先的に切り替えることができます。

音声字幕機能

音声の種類や字幕を表示するように設定することができます。

[音声を切り替える] I-25 / [字幕表示を切り替える] I-26

※音声の設定は複数音声放送と二重音声放送の場合に有効です。

※字幕の設定は字幕がある番組の場合に有効です。

ワンセグ録画／再生機能

本機を使用してSDカードに番組を録画し、再生することができます。

[録画する] I-45 / [録画予約] I-46 / [録画番組再生] J-1

画像再生

パソコンなどからSDカードに保存したJPEG画像を見ることができます。

☞「画像再生」K-1

動画再生

パソコンなどからSDカードに保存した動画ファイル(MP4)を再生することができます。

☞「動画再生」L-1

セキュリティコード

3～8桁のセキュリティコードを設定することができます。セキュリティコードを設定していれば、万一、盗難にあってもセキュリティコードを入力しないと使えないため、個人情報の流出を未然に防ぐことができます。

☞「セキュリティコードを設定する」F-37

エコドライブ

GPSの信号をもとに、運転中の加速、減速、速度、アイドリング時間を計算し、「急加減速」、「長すぎるアイドリング」などを検知すると音声とメッセージ表示でお知らせします。また、計算データを5段階評価したり、グラフで表示することもできます。

☞「エコドライブ情報を設定する」E-6

2 電源方式

電源は、車<12V車>のバッテリー、家庭用電源<AC100V、50Hz／60Hz>を使うことができます。

☞「電源について」A-21

※家庭用電源を使う場合は、付属のACアダプターを使用します。

GPSアンテナ内蔵

GPS衛星の電波を受信します。

☞「GPS衛星の電波受信と測位」A-16

ヘッドホン(出力)端子付

市販のヘッドホンで音声を聞くことができます。

※走行中はヘッドホンから音声はできません。

共通

カメラ・ビデオ映像入力端子付

別売のリヤビューカメラ(CY-RC70KD)を接続すれば、車のシフトレバーをリバースに入れたとき、画面をリヤビューカメラ映像にすることができます。また、市販の映像出力ケーブル(RCAコード・VIDEO用)を接続すると、市販のビデオデッキ／ビデオカメラ映像を映すことができます。

※リヤビューカメラ(CY-RC70KD)／市販の映像出力ケーブル(RCAコード・VIDEO用)を接続するには、別売のリヤビューカメラ接続ケーブル(CA-PBCX2D)が必要となります。

☞「別売品のご案内」12ページ

☞「リヤビューカメラ映像を表示する」M-9

☞「ビデオ映像を表示する」M-18

TFT カラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

VICS アンテナ端子付

付属のVICSアンテナ(ケーブルタイプ)を接続し、VICS情報／一般情報を受信します。

FM トランスミッター内蔵

本機の音楽／音声をお車のFM付カーステレオやご家庭のラジカセ等で聞くことができます。

☞「FM トランスミッターを設定する」M-25

地上デジタルテレビ用フィルムアンテナ端子付

付属の地上デジタルテレビ用フィルムアンテナを接続することができます。

GPS アンテナ端子付

別売のGPSアンテナ(CA-PN20D)を接続することができます。

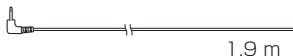
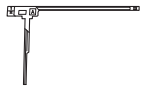
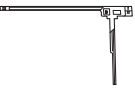
☞「別売品のご案内」12ページ

☞「**GPSアンテナについて**」A-18

☞「システムアップについて」M-66

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

ナビゲーション本体	取扱説明書	取付説明書 [VICSアンテナ用]	取付説明書 [スタンド用]	取付説明書 [配線用]	取付説明書 [フィルムアンテナ用]
					
(1 台)	(1 部)	(1 部)	(1 部)	(1 部)	(1 部)
シガーライターコード (12V 車対応)*  1.8 m (1 個) クリップ*  (3 個) パーキングブレーキ接続ケーブル式 パーキングブレーキ接続ケーブル  1.9 m (1 本) セルフロックコネクタ  (1 個)					
地上デジタルテレビ用フィルムアンテナおよび取付部品一式* エレメント(A)  (1 枚) エレメント(B)  (1 枚) エレメントケーブル(A)  4.9 m (1 本) エレメントケーブル(B)  4.9 m (1 本) クランプ  (6 個) クリーナー  (1 枚)					
VICS内蔵車載用吸盤スタンド取付キット一式* VICS内蔵車載用吸盤スタンド  (1 個) 吸盤スタンド保護用トレイ  (1 枚) 取付用シート  (1 枚) コードクリップ  (3 個) クッション材  (1 個) クリーナー  (1 枚)					
吸盤スタンド保護用トレイは、VICS内蔵車載用吸盤スタンドに取り付けられた状態で梱包されています。					

* 印…詳細は取付説明書をご覧ください。

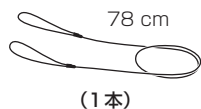
※本書に記載の寸法は、おおよその数値です。

※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※パーキングブレーキはサイドブレーキ(ハンドブレーキ)/フットブレーキと同一の意味を表します。

落下防止用部品一式*

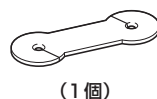
スタンド用ストラップ



クリップ



コードリール



フック



ビス



miniB-CASカード



VICS アンテナ(ケーブルタイプ)*

VICS アンテナ

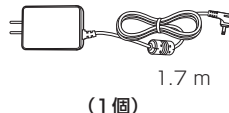


コードクランパー



※ mini B-CAS カードの使用方法については
 [別紙]「miniB-CASカードを入れる/取り出す」
 G-10をご覧ください。

ACアダプター



*印… 詳細は取付説明書をご覧ください。

※本書に記載の寸法は、おおよその数値です。

※本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

VICS 情報表示について

本機を家庭用電源でご使用の場合は、VICS 規約により、VICS 情報表示ができない仕様になっています。VICS 情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- VICS 情報を受信するためには、付属の VICS アンテナ(ケーブルタイプ)を接続してください。

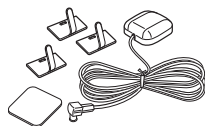
[別紙] 取付説明書 [VICS アンテナ用]

別売品のご案内

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

①～⑤は「システムアップについて」M-66をご覧ください。

- GPS アンテナ ①
CA-PN20D



- 地上デジタルテレビ用フィルムアンテナ*
CA-PDTNF4D

- SSD ポータブルカーナビゲーション用
リモコン ②
CA-PRSD1D



- リヤビューカメラ接続ケー ブル ③
CA-PBCX2D
※リヤビューカメラ／市販の映像出力ケーブ
ル(RCAコード・VIDEO用)を接続する場
合に必要です。

- リヤビューカメラ ④
CY-RC70KD

- アンテナ変換ケーブル ⑤
CA-PANX2D
※ご家庭で使用するア
ンテナ変換ケーブル
(CA-PANX2D)は、
フルセグモデル専用
です。

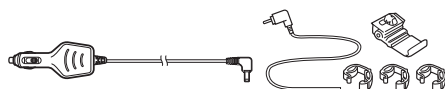


- AC アダプター*
CA-PAC30FD

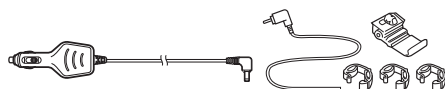
- VICS アンテナ(フィルムアンテナ)
CA-PVANF3D

- VICS アンテナ(ケーブルタイプ)*
CA-PVAN10D

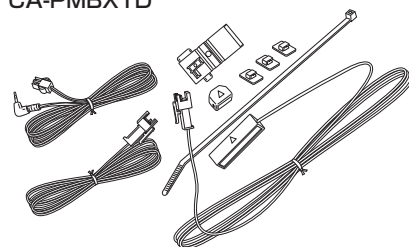
- シガーライターコード(12V車対応)*
CA-P12VFD



- シガーライターコード(12V/24V車対応)
CA-P24VFD

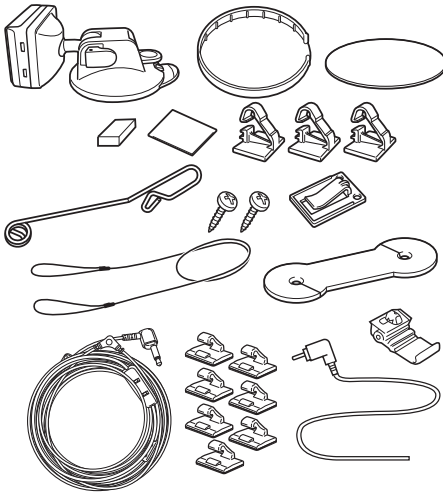


- パーキングブレーキ接続ケーブル
(オートマチック車シフトレバー取付)
CA-PMBX1D

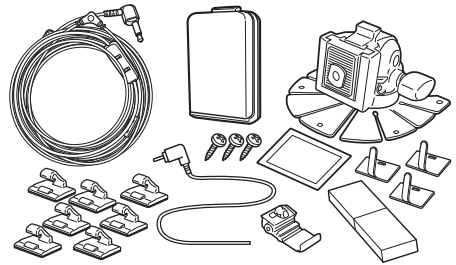


*印…内容物と同等品です。
(参考:  11 ページ)

● VICS内蔵車載用吸盤スタンド
CY-PTQC40VD



● VICS内蔵車載用貼付スタンド
CY-PTC30VD



別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

- 詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic

Pana Sense

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

- 携帯電話からもお買い求めいただけます。



<http://p-mp.jp/cpm/>

地図の年度更新は株式会社ゼンリンで取り扱っています。
詳しくは下記にお問い合わせください。

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

☎ 0120-210-616 受付時間：10：00～17：00 月曜日～金曜日（祝日・弊社指定休日は除く）

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

商品の詳しい情報は <http://www.zenrin.co.jp/go/s-navi/>

目 次

本書の見かた	2
主な特長	3
内容物の確認	10
別売品のご案内	12
目 次	14

はじめに

A-1

安全上のご注意	A-2
使用上のお願い	A-10
GPS衛星の電波受信と測位	A-16
本機のナビゲーションシステムについて	A-16
GPS(Global Positioning System)について	A-16
GPSの受信状態について	A-16
現在地の誤差について	A-17
現在地の測位をする	A-17
現在地の測位ができない場所について	A-17
受信するまでの時間について	A-18
クイックGPSについて	A-18
GPSアンテナについて	A-18
自律航法について	A-19
自律航法の表示について	A-19
道路切り換えボタンの機能について	A-19
走行中の操作制限について	A-20
付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを 使用しない	A-20
付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを 使用する	A-20
電源について	A-21
車で使用する	A-21
家庭用電源(ACアダプター)で使用する	A-21
スタンドについて	A-22
スタンドを開く	A-22
スタンドを閉じる	A-22
SDカードについて	A-23
SDカード(推奨品)	A-25
SDカードの取り扱いかた	A-26
SDカードを入れる／取り出す	A-27
SDカードを取り出す	A-27
おでかけ旅ガイド	A-28
おでかけ旅ガイドの流れについて	A-28
Google マップ™を利用する	A-29
ご利用の流れ	A-29
まっぶるコード(MGコード)の最新情報を 入手する	A-30
最新情報を入手するための流れについて	A-30
音声案内について	A-31

おぼえておきたい基本操作

B-1

各部のなまえとはたらき	B-2
ポータブルカーナビゲーションについて	B-2
VICS内蔵車載用吸盤スタンドについて	B-2
地図画面を表示する	B-4
本機の電源を切る	B-4
現在地表示について	B-5
動作制限について	B-6
電源別による動作について	B-6
車載電源時の走行状態による動作について	B-6
他のモードからNAVIモードに替える	B-7
地図を拡大／縮小する	B-8
地図画面の見かた	B-9
画面の操作ボタンについて	B-9
画面の表示内容について	B-10
3D地図画面について	B-11
現在地を表示する	B-12
現在地の補正について	B-12
地図表示(方位)を切り替える	B-13
地図スクロール(地図を動かす)	B-15
地図スクロール	B-15
微調整をする	B-17
NAVIメニュー画面について	B-18
メニュー画面を表示させる	B-18
各メニュー項目について	B-18
サブメニュー一覧について	B-19
設定を終える	B-20
クイック機能について	B-21
現在地表示時、地図スクロール時に メニュー を タッチする	B-21
地図スクロール時に + (設定) をタッチする	B-22
メニューの基本操作	B-23
地点を登録する	B-24
登録地点について	B-25
自宅を登録する	B-26
自宅の位置を変更する	B-29
現在地から目的地までのルートを探索する	B-30
現在地から自宅までのルートを探索する	B-31
右画面に地図／情報を表示する	B-32
全画面表示に戻す	B-33
右画面の方位／縮尺スケールを変える	B-34
地図表示を縦に切り替える	B-35
文字の入力方法について	B-36
ひらがな／カタカナ／漢字／英字／ 数記を入力する	B-36
ページ戻し／ページ送りをする	B-39
数字の入力方法について	B-40

目的地 C-1

自宅周辺の地図を表示する	C-2
地図から地点を探す	C-3
住所で地点を探す	C-4
電話番号で地点を探す	C-8
個人宅の電話番号を入力した場合	C-9
施設の名前で地点を探す [50 音]	C-10
順番を並び替えて表示する	C-14
施設のジャンルから地点を探す	C-15
現在地またはスクロール先の施設のジャンルから地点を探す	C-15
ルート探索後、施設のジャンルから地点を探す	C-18
周辺にある施設から地点を探す	C-20
表示できる施設	C-24
登録地点で地点を探す	C-27
登録地点の並び替えをする	C-29
目的地履歴の中から地点を探す／削除する	C-30
郵便番号で地点を探す	C-32
地名から地点を探す [50 音]	C-33
SD カードで地点を探す	C-35
緯度・経度で地点を探す	C-37
コードで地点を探す(まっぶるコード (MGコード)・マップコード)	C-38
まっぶるコード(MGコード)の更新したデータを使用する	C-40

ルート D-1

ルート設定について	D-2
ルート探索について	D-3
細街路探索について	D-4
1 ルート探索／複数ルート探索をする	D-4
ルート設定の流れ	D-4
1 ルート探索をする	D-6
複数ルート探索をする	D-9
ルートを変更する	D-10
出発地／目的地の変更	D-10
経由地の追加	D-13
経由地の変更／削除	D-16
経由地／目的地など地点の入れ替え	D-16
探索条件の変更	D-17
再探索をする	D-18
迂回探索をする	D-19
ルート案内をストップ／スタートする	D-20
現在のルートを表示する	D-21
シミュレーション走行をする	D-22
現在のルートを保存する	D-23
保存したルート呼び出す	D-24

保存したルート削除する	D-25
現在のルート削除する	D-26
SD カードからルート探索をする	D-27

情報 E-1

GPS 情報を見る	E-2
クイックGPSの設定をする	E-3
走行状態を確認する	E-5
エコドライブ情報を設定する	E-6
エコドライブの設定をする	E-7
評価履歴を見る	E-8
評価履歴を削除する	E-9
グラフ表示で見る	E-10
アドバイスをみる	E-10
評価履歴をSDカードに保存する	E-11
軌跡を使う	E-16
軌跡の表示／非表示／確認／削除する	E-17
登録地点の編集／見る	E-19
フォルダ名を編集する	E-23
登録地点の順番を並び替える	E-24
登録地点の地図を呼び出す	E-26
登録地点のマークを替える	E-28
登録地点を削除する	E-29
登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について	E-31
登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える	E-32
登録地点情報を選んで書き出す／追加する	E-35
SD カードから地点を登録する	E-39
VICS についてのお問い合わせ	E-42
VICS の概要	E-42
VICS 情報有料放送サービス契約約款	E-44
VICS 削除リンクに関する告知	E-45
交通情報(VICS 情報)／一般情報の受信について	E-46
交通情報(VICS 情報)について	E-47
交通情報(VICS 情報)とは	E-47
表示について	E-47
マーカー一覧表	E-49
VICS 放送局	E-49
一般情報について	E-50
一般情報とは	E-50
表示について	E-50
一般情報の内容(番組)について	E-50
一般情報放送局	E-51
交通情報／一般情報を表示する	E-52
操作の流れ	E-52
情報の消去について	E-53

目 次

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ	E-54
交通情報(文字情報)／一般情報を見る	E-55
交通情報(図形情報)を見る	E-57
緊急情報を見る	E-58
緊急情報について	E-59
選局する	E-60
自動選局	E-60
自動選局を止める	E-61
手動選局	E-62
エリア選局	E-63
プリセット(保存)する	E-65
プリセット(保存)呼び出しをする	E-66
プリセット(保存)の上書きをする	E-67
VICS表示の設定をする	E-68
情報表示を止める	E-69
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について	E-69

設定

F-1

平均速度を設定する	F-2
ルート探索条件の設定をする	F-3
ルート学習の初期化をする	F-5
基本表示の設定をする	F-9
昼夜切り替え／地図の色を設定する	F-11
右画面地図表示の設定をする	F-12
文字表示の設定をする	F-13
地図表示の設定をする	F-15
3D地図の角度を調整する	F-16
縦横地図切り替え設定をする	F-17
現在地(自車)マークの位置を設定する	F-18
現在地(自車)マークの種類を設定する	F-20
地図ボタン表示の設定をする	F-21
ルート案内画面の設定をする	F-22
ランドマーク表示の設定をする	F-32
ランドマークの表示を止める	F-33
音声案内の音量を調整する	F-34
セキュリティコードを設定する	F-37
セキュリティコード設定の前に	F-37
セキュリティコードを設定する	F-38
バージョン情報を見る	F-42
地図更新について	F-43
地図を更新する	F-43

オーディオ／はじめに

G-1

音楽ファイル(MP3／WMA)について	G-2
プレイリストファイル(M3U／WPL)について	G-5

テレビについて	G-7
地上デジタルテレビ放送について	G-7
miniB-CASカードについて	G-8
miniB-CASカードについて	G-8
miniB-CASカードに関するお問い合わせ先について	G-9
miniB-CASカードを入れる／取り出す	G-10
画像ファイル(JPEG)について	G-11
動画ファイル(MP4)について	G-11
各部のなまえとはたらき	G-13
ナビゲーションについて	G-13
VICS内蔵車載用吸盤スタンドについて	G-13
はじめに	G-15
電源を入れる	G-15
NAVIモードから他のモードに替える	G-15
操作したいモードに替える	G-16
AVモードを終了する	G-17
音量調整する	G-18
音量を一時的に消す	G-19
AV同時動作を止める	G-20
AV同時動作をする	G-20
SDカードの初期化をする	G-21
システム設定をする	G-23

音楽再生

H-1

表示部について	H-2
音楽を聴く	H-4
再生を一時停止または早戻し／早送りする	H-5
再生を一時停止する	H-5
好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)	H-5
早戻し／早送りをする	H-5
リストで選曲する	H-6
リピート／ランダム／スキャン再生をする	H-8
リピート(繰り返し)再生をする	H-8
ランダム(順序不同)再生をする	H-8
スキャン(イントロ)再生をする	H-8

テレビ視聴

I-1

表示部について	I-2
バーナー表示	I-2
操作ボタン画面	I-4
テレビメニュー画面	I-6
録画面	I-7
録画予約登録画面	I-7
テレビを見る	I-8
視聴エリアを変更する	I-10
視聴エリア変更を「自動」に戻す	I-11

スキャンをする	I-12
初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンをする	I-12
選局する	I-14
手動選局で放送局を選ぶ	I-14
自動選局で放送局を選ぶ	I-14
リストで放送局を選ぶ	I-15
プリセットボタンにメモリーする	I-17
プリセットリスト／チャンネルリストを呼び出す	I-18
チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する	I-19
番組表を見る	I-21
中継・系列局サーチをする	I-23
映像を切り替える	I-24
音声を切り替える	I-25
字幕表示を切り替える	I-26
受信モードを切り替える	I-27
バナーを表示する	I-27
文字スーパーを切り替える	I-28
チャンネル表示設定をする	I-29
時計表示の設定をする	I-31
放送自動切替モードの設定をする	I-32
中継・系列局自動サーチ設定をする	I-34
受信中の放送局のチャンネルおよび受信レベルを確認する	I-35
miniB-CASカード(ICカード)のテストをする	I-37
放送局からの情報を見る	I-39
設定を初期化する	I-41
リレーサービスの番組を見る	I-42
臨時サービスの番組を見る	I-43
緊急警報放送を見る	I-44
録画する	I-45
手動録画	I-45
録画予約	I-46
録画予約結果を見る	I-50
録画予約を変更／消去する	I-51
録画を停止する	I-52
エラーコードについて	I-53
用語説明	I-54

録画番組再生

J-1

表示部について	J-2
録画番組を再生または消去する	J-3
各種機能の設定をする	J-7
SDカードのすべての録画ファイルを消去する	J-8

画像再生

K-1

表示部について	K-2
画像再生をする	K-3
スライドショーをする	K-4
画像を再生する	K-4
画像を止める	K-4
スライドショーの間隔を設定する	K-4
画像送りまたは画像戻しをする	K-5
画像を回転させる	K-5
リスト画面から画像を選択する	K-6
表示設定をする	K-7

動画再生

L-1

表示部について	L-2
動画再生をする	L-3
一時停止または早戻し／早送りをする	L-4
再生を一時停止(静止)する	L-4
再生中にファイルを戻す／進める	L-4
早戻し／早送りをする	L-4
リストより選択して再生する	L-5

共通

M-1

音楽／音声はそのままNAVI画面を表示する	M-2
音楽／音声の再生を止めてNAVI画面を表示する	M-2
明るさを調整する	M-3
明るさ自動調整の最高輝度／最低輝度調整について	M-4
キー操作音の設定をする	M-5
カーソル表示を変える	M-6
50音入力方式設定をする	M-7
案内音声割込設定をする	M-8
リヤビューカメラ映像を表示する	M-9
カメラ入力切り替えの設定をする	M-10
リヤビューカメラ映像にする	M-12
リヤビューカメラ映像の表示を止める	M-13
リヤビューカメラ映像の目安線を表示する	M-14
リヤビューカメラ映像の目安線の調整をする	M-15
リヤビューカメラの画質調整をする	M-16
画質を初期値に戻す	M-17
ビデオ映像を表示する	M-18
ビデオ入力切り替えの設定をする	M-19
ビデオ映像にする	M-21
ビデオ映像の表示を止める	M-22
ビデオの画質調整をする	M-23
画質を初期値に戻す	M-24

目 次

FMトランスミッターを設定する	M-25
データを初期化(消去)する	M-28
明るさ自動切り替え機能について	M-29
明るさ自動切り替え機能を使う	M-29
明るさ自動切り替え機能を働かなくする	M-29
初期化状態にする	M-30
地図に表示される記号	M-31
ルート案内時の注意点	M-32
出発地・経由地・目的地の設定について	M-36
経由地、目的地の登録のポイント	M-36
経由地を使って上手にルートを作る	M-37
地図ソフトについて	M-38
故障かな?と思ったら	M-42
こんなメッセージが出たときは	M-53
チャンネル一覧	M-60
市街地図(詳12m／詳25mスケール)の 収録エリア	M-62
細街路(主要市区町村道路)探索エリア	M-65
システムアップについて	M-66
家庭のアンテナ端子に接続してテレビを見る	M-67
初期設定一覧	M-68
ナビゲーション	M-68
システム設定	M-69
画質調整(リヤビューカメラ／ビデオ)	M-69
音量調整	M-69
テレビ視聴	M-69
画像再生	M-69
ナビ中のAV同時動作	M-69
出荷状態に戻す(設定のみ)について	M-70
保証とアフターサービス	M-71
仕様	M-74
商標について	M-75

索 引

N-1

索引	N-2
----	-----

A

はじめに

安全上のご注意	A-2
使用上のお願い	A-10
GPS衛星の電波受信と測位	A-16
本機のナビゲーションシステムについて	A-16
GPS(Global Positioning System)について	A-16
GPSの受信状態について	A-16
現在地の誤差について	A-17
現在地の測位をする	A-17
現在地の測位ができない場所について	A-17
受信するまでの時間について	A-18
クイックGPSについて	A-18
GPSアンテナについて	A-18
自律航法について	A-19
自律航法の表示について	A-19
道路切り換えボタンの機能について	A-19
走行中の操作制限について	A-20
付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを 使用しない	A-20
付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを 使用する	A-20

電源について	A-21
車で使用する	A-21
家庭用電源(ACアダプター)で使用する	A-21
スタンドについて	A-22
スタンドを開く	A-22
スタンドを閉じる	A-22
SDカードについて	A-23
SDカード(推奨品)	A-25
SDカードの取り扱いかた	A-26
SDカードを入れる／取り出す	A-27
SDカードを取り出す	A-27
おでかけ旅ガイド	A-28
おでかけ旅ガイドの流れについて	A-28
Google マップ™を利用する	A-29
ご利用の流れ	A-29
まっぶるコード(MGコード)の最新情報を 入手する	A-30
最新情報を入手するための流れについて	A-30
音声案内について	A-31

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

ACアダプター(付属)に関するご注意



危険



必ず、指定のACアダプターを使用する

指定以外のACアダプターを使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

ACアダプター(付属)に関するご注意

 警告

**電源プラグに付いたほこりや汚れを取り除き、
根元まで確実に差し込む**

感電や発熱による火災の原因になります。

- ときどき乾いた布で拭き、ほこりや汚れを取り除いてください。
- 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で抜き差しはしない

感電の原因になります。



**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、
交流 100 V 以外での使用はしない**

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

 注意

ACアダプターの本体部分を持ってコンセントから抜く

コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



通電中のACアダプターに長時間直接触れて使用しない

低温やけなどの原因になることがあります。

座布団やタオル等でくるんだりしない

ACアダプターが異常に発熱し、故障や火災の原因になります。

著しく温度が高くなる場所*に置かない

故障や火災の原因になることがあります。

*印…直射日光のあたるところ、アイロンや暖房器具の近くなど

取り付けや配線をするとき



本機はDC12V⊖アース車専用です

DC24V車には使用できません。火災や故障の原因になります。

説明書に従って、正しく取り付けをする

火災や故障の原因になります。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

シガーライタープラグは確実に差し込む

感電や発熱による火災などの原因になります。

シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する

ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因になります。

*印…ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

FM-VICS用アンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因になります。

フィルムアンテナは、保安基準の取り付け許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因になります。



視界や運転を妨げる場所*、

同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因になります。

*印…ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。

車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けや配線をするとき

 警告**取り付けに、車の保安部品*を使わない**

制御不能や発火、交通事故の原因になります。

*印…ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

シガーライターソケットまたはアクセサリ用電源ソケットから複数の電源をとらない

複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**分解や改造をしない**

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。

交通事故や火災、感電、故障の原因になります。

**ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない**

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

 注意**配線は、専門技術者に依頼する**

専門技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付けや配線をするとき



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

VICS内蔵車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は 確実に取り付ける

走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。

- 設置面の汚れ・ワックスなどを拭き取り、スタンドを取付用シートの上に確実に取り付けてください。
- スタンドの落下を防ぐために付属の落下防止用部品一式をご使用ください。
- 車載時は、必ずナビゲーション本体をスタンドに固定してご使用ください。
また、しっかりと取り付けられていることを確認してください。



高温になる場所*に取り付けない

火災や故障の原因になります。

*印…ヒーターの熱風などが直接あたるところなど

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因になります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に 取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

ご使用になるとき



警告



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う
交通事故の原因になります。

**ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、
交換は専門技術者に依頼する**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。

**病院や航空機内など、高精度な制御や微弱な信号を
取り扱う電子機器*の近くでは、電源を切る**

電子機器や医用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性があるので、電源を切ってください。
- 心臓ペースメーカー、その他医用電子機器をご使用になる場合は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

* 印…心臓ペースメーカー、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など



本機を自動車以外*には、使用しない

本機のルート案内は自動車専用のものです。
事故やけがの原因になります。

* 印…船舶・航空機・自転車・バイクなど

運転中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因になります。
車載時は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因になります。

ご使用になるとき

警告



カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

屋外で使用する場合には、雨水・海水などがかかる 場所やほこりの多い場所で使用しない

本機は防水・防塵構造ではありません。
火災や発煙・発火、感電、故障の原因になります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙・発火、感電、故障の原因になります。
飲み物などがかからないようにご注意ください。

シガーライタープラグに水などをかけない

ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない

周囲の音が聞こえないことによる交通事故の原因になります。

運転中、周囲の音が聞こえないと危険な場所で ヘッドホンを使わない

交通事故の原因になります。密閉型(周囲の音が聞こえにくくなるタイプ)は、使用しないでください。

ヘッドホン使用時は音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が損なわれる原因になります。



雷が鳴りだしたら、本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

ご使用になるとき

 注意

ナビゲーション本体とVICS内蔵車載用吸盤スタンドの温度を確認してから着脱をする

高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをするおそれがあります。

ヘッドホン接続前に音量を下げる

音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。
音量は少しずつ上げてご使用ください。

取り付け状態を定期的に点検する

走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。
スタンドやスタンド用ストラップにゆるみがないか確認してください。



**本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない
落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない**

故障や火災の原因になります。

通電中のナビゲーション本体に長時間直接触れて使用しない

低温やけどの原因になることがあります。
手に持って長時間使用しないでください。

**地デジ用ツインロッドアンテナに目や顔を近づけない／
人に向けない**

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になります。
アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「各地域の修理ご相談窓口」(☎ M-73)にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

● 本機の操作／取り付けについて

- 運転中の操作は避け、停車して行ってください。
- 運転中に画面を注視しないでください。
- 視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
- 取付説明書に従い、正しく取り付けましょう。
(走行中は、テレビの映像表示や煩雑(複雑)な操作ができなくなったり、ヘッドホンから音声が出なくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行わないでください。)

● 温度について

- 使用温度範囲(0～+50度)を超える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れ正常に動作できない場合があります。使用温度範囲(0度～+50度)に戻した後、電源を入れると、再び通常の操作ができます。

● 車内で使用するときのお願い

- 安全のため、走行中は本機の機能・操作が一部制限されます。
必ず安全な場所に停車してご使用ください。(テレビ視聴・録画番組再生・動画再生は、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。
エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
(アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。)
- 本機をエンジン停止中に使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

● 液晶ディスプレイについて

- 傷がつきやすいため、先端が固いもの(爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。
- 液晶ディスプレイを強く押さないでください。変色する場合があります。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上20°下20°、左45°右45°の範囲でご覧ください。
- 液晶パネル面にフィルムを貼り付けた場合、貼り付け不良、または、ずれがありますと正常に動作しないことがあります。
- 内部照明装置(バックライト)が暗くなる場合がありますが、本体の温度が下がると元に戻ります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。
(車用のサンシェードなどをご使用ください。)
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。

- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%以上の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。また、本機でワンセグを録画する際は、これらの点は録画されません。

●使用中に発生する熱について

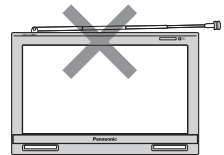
- 長時間で使用になると本機が熱くなりますが、異常ではありません。

●お手入れについて

- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。(汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。)ぬれたぞうきん・有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)・酸・アルカリ類は使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めたりしますので避けてください。

●GPSアンテナ(本体の上面に内蔵)について

- GPSアンテナ内蔵部上にペンキなどを塗ったり、シールや紙などを貼ったりしないでください。
受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナ内蔵部の分解・改造などをしないでください。受信感度が低下したり、故障の原因となります。
- GPSアンテナ内蔵部上に地デジ用ツインロッドアンテナを近づけないようにしてください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- 動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)をGPSアンテナ内蔵部に近づけないでください。
受信感度が低下することがあります。



●磁気について

- 本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。
・ 磁気を近づけると誤動作を引き起こす可能性があります。
- 磁気カードなどを本機に近づけないでください。
・ キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

● 受信妨害について

- 本機は強い電波を送受信する機器(ETC車載器、DSRC車載器、無線機、レーダー探知機など)からなるべく離れた場所に取り付けてください。
また、携帯電話は、なるべく本機から離してご使用ください。
これらの機器の近くで本機を使用すると、下記のようなことが起こる場合があります。
 - ・ 本機の映像や音声が乱れる
 - ・ 現在地を正しく表示できない
 - ・ テレビが受信しづらくなる
 - ・ 本機の近くで使用している機器(上記など)が正常に動作しない
- 動作中のテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで、本機を使用しないでください。
本機のワンセグやGPSの受信状態が悪くなったり、テレビ、ラジオなどの受信状態が悪くなる場合があります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。

特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのもひとつの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

● 設置場所について

- 本機の内部に熱がこもるため、ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
- キャビネットやパネル面の塗料がはがれるため、ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

● ご使用にならないときは

- 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。
夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端な低温になるところに放置すると、変形・変色・故障の原因になります。
- 使用しないときは、常温の場所に保管してください。

● 持ち運ぶとき／収納するときは

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- 地デジ用ツインロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取り外してください。
- 本体を使用しないときは、必ず電源を切ってください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気を付けてください。
 - ・ かばんの底など、無理な力が加わるところに入れない
 - ・ ストラップなどのアクセサリや鍵などの金属や硬いものがあたらないようにする

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制(一方通行など)に従って走行してください。

地上デジタル放送・ワンセグ放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。
本機から離してご使用ください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。
将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 地上アナログ放送には対応していません。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
- 受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音かとぎれたり、静止画像、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
- 詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- お客様がビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどの場合は、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機のナビゲーション機能および地図データは、道路上での使用を前提に作られています。
船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使いかたから逸脱した使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- 本機を観光やガイドなどの業務目的に使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、登録または記録した個人情報(登録地点の位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・ 誤用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・ 誤用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

- 大切な情報(登録地点など)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。
- 説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

GPS 衛星の電波受信と測位

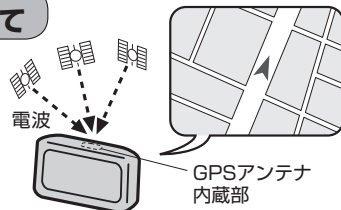
本機のナビゲーションシステムについて

本機はGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、探索されたルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

ジーピーエス グローバル ポジショニング システム GPS(Global Positioning System)について

地球の回り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

※ 本機では高度は表示しません。



お知らせ GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

GPSの受信状態について

現在地表示画面左上の“GPS”文字色と方位表示の背景色で、現在GPSが受信できているかいないかを知ることができます。

GPSの受信状態



背景の色 緑色：測位中
背景の色 黄色：予測データから測位中
背景の色 黒色：測位計算中
：「[クイックGPSについて](#)」A-18

“GG”文字の色 水色：自律航法機能動作中
“GG”文字の色 灰色：自律航法機能未動作中

お知らせ

- GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間は、GPS受信表示の色は黒色のままで精度表示を行わないことがあります。
- 本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能*を備えています。

*印…GPS衛星による測位には誤差が生じることがあるため現在地が道路以外(例えば川の中)になることがあります。このようなとき「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能のことです。

現在地の誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

- 車を後進
- 連続した高架下
- 長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用

現在地の測位をする

本機を車内(ダッシュボード上)の、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けて、GPS 衛星電波を受信してください。

(車への取り付けについては、別紙の各取付説明書をご覧ください。)

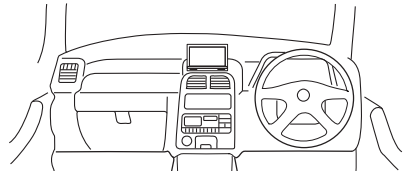
現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景が緑色になり、実際の現在地を表示します。

※方位表示の背景が黒色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。

お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

特に建物の中ではGPS 衛星の電波は受信できません。現在地を測位したい場合は、電波が入りやすい場所へ移動し、電波を受信してください。

本機取付例

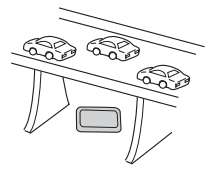
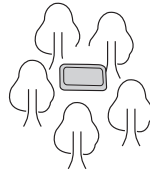
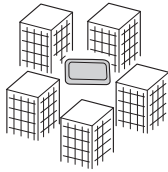
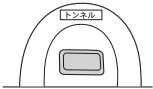
**現在地の測位ができない場所について**

本機とGPS 衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。

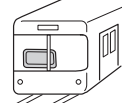
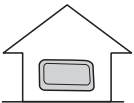
現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。

次のような場所では、GPS 衛星からの電波が受信しにくいいため、移動してください。

- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



- 建物の中
- 自動車以外の乗り物の中



※同じ場所でも、次のような理由でGPS 衛星の受信数が変動します。

- GPS 衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS 衛星の受信は、GPS 衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

GPS衛星の電波受信と測位

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行ってください。

GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左の方位表示横に“GPS”と白色で表示され、方位表示の背景色が緑色になり、実際の現在地を表示します。

本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。現在地を表示するまでは移動しないでください。)通常は電源を入れてから数分で表示します。

クイックGPSについて

本機が過去に受信したGPS衛星データを用いて現在のGPS衛星位置を予測することにより、GPSを捕捉しやすくし、起動時の捕捉までの時間も早めます。

前回のGPS衛星電波受信後から3日以上経過している場合には機能しません。また、前回GPS衛星電波を受信した状況と起動時の状況の違いによっては、機能しない場合があります。

(例)GPS情報画面



GPSの受信状態

 「クイックGPSの設定をする」E-3

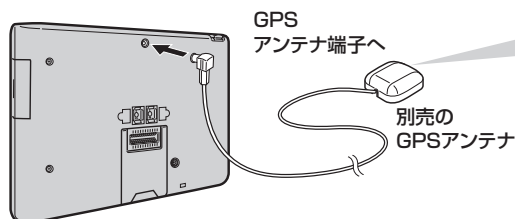
背景の色 緑色：測位中

背景の色 黄色：予測データから測位中

背景の色 黒色：測位計算中

GPSアンテナについて 別売

車内でのGPS衛星からの電波を安定して受信したい場合は、別売のGPSアンテナ(CA-PN20D)をご使用ください。(他の品番のものは使用できません。)



GPSアンテナは車載用としてご使用の場合、ダッシュボードまたは車外(屋根など)に置いて使用します。

※詳しくは、別売のGPSアンテナ(CA-PN20D)の取付説明書をご覧ください。

自律航法について

GPSを使った測位では、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために、本機ではジャイロセンサーと加速度センサーを利用した自律航法と、マップマッチング機能を備えています。

自律航法の表示について

自律航法が動作しているかしていないかを見るには、現在地表示画面左のGPS表示下の“GG”の文字色で確認することができます。

※ GG表示は、自律航法機能が動作しているかしていないかを文字の色で表しています。



“GG”文字の色 水色：自律航法機能動作中

“GG”文字の色 灰色：自律航法機能未動作中

お願い

付属の車載用取付キットを使用してナビ本体をしっかりと固定してください。自律航法の誤差を少なくするため、上下左右の角度は30度以内に調整してください。

別紙 取付説明書 [スタンド用]

お知らせ

- 自律航法は、車載用電源で動作時のみ正常に動作します。
- 自律航法は、GPS衛星の電波を受信してしばらく走行し、センサー学習をした後に起動します。
- 高架下やトンネルなどでGPS衛星の電波が弱くなった場合にジャイロセンサーや加速度センサーから曲がった方向や走った距離を検出して現在地の表示を行います。
- 自律航法動作時でも、長いトンネルの中や高架下など、走行時の状況により実際の位置と地図に表示される現在地の位置に誤差が生じる場合があります。その場合、自律航法による正確な現在地の測位ができなくなり、現在地(自車)マークが停止することがあります。

道路切り換えボタンの機能について



X道路 ボタン

一般道または有料道を走行中に、本機が実際の走行道路と違う道路を走行していた場合に **X道路** をタッチすると強制的に他の道路へと切り換わります。

※強制的に道路変更できるのは、一般道と有料道が近くにある場合のみです。必ず、ご希望の道路に切り換わるとは限りません。

※シミュレーション走行中は **X道路** は表示されません。

お知らせ

有料道に切り換えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。

走行中の操作制限について

本機を付属のシガーライターコード(12V車対応)で使用する場合、安全上の配慮から走行中に一部の操作や、テレビ・動画再生の視聴などを行うことができません。本機は付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用せず、GPS衛星からの情報と自律航法による走行／停車判定方法と、付属のパーキングブレーキ接続ケーブルの使用による走行／停車判定方法の2つのうち、どちらかの方法を選ぶことができます。

付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用しない

走行中か停車中かをGPS衛星からの情報と自律航法によって判定しますので、付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続しなくても走行中は操作制限し、停車中は操作制限を解除することができます。

付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用する

パーキングブレーキをかけた場合のみ操作制限を解除することができます。

付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには「別紙 取付説明書 [配線用]」を参考にしてください。

お知らせ

付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用しない場合、GPS未受信時や発進／停止を繰り返したときは、走行／停車の判定が正しく行えない場合があります。

電源について

車で使用する

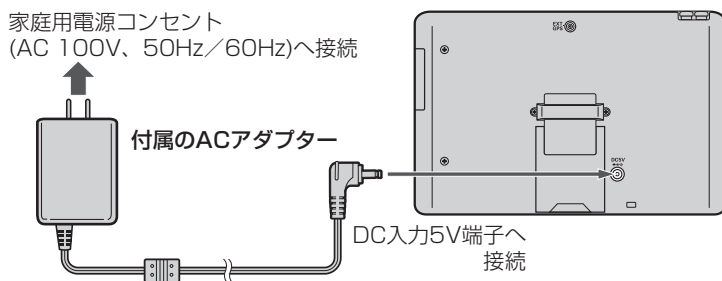
付属のVICS内蔵車載用吸盤スタンドと、付属のシガーライターコード(12V車対応)を使用して車に取り付けてください。

取り付け方法につきましては、別紙の各取付説明書を参考にしてください。

※本機は付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用せず、GPS衛星からの情報と自律航法による走行／停車判定方法と、付属のパーキングブレーキ接続ケーブルの使用による走行／停車判定方法の2つのうちどちらかを選ぶことができます。付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用する場合は、別紙の取付説明書【配線用】を参考にしてください。

家庭用電源(ACアダプター)で使用する

付属のACアダプターを使用します。



※家庭用電源を使用して電源を入れNAVIモードが表示された場合、画面に表示されるメッセージを確認し、**閉じる**をタッチしてください。

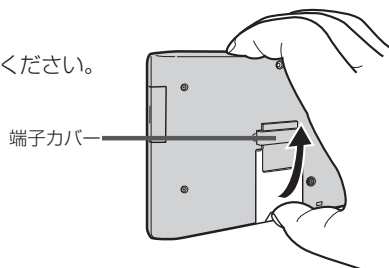
スタンドについて

本機裏面には開閉式のスタンドが付いています。本機をご家庭などで使うときにご使用ください。

スタンドを開く

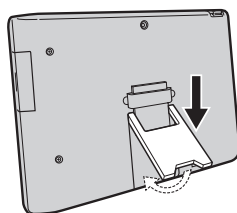
スタンドの溝に指をかけてスタンドを開く。

※スタンドを使用する前に、端子カバーを取り付けてください。



スタンドを閉じる

“カチッ”と音がするまで、しっかりと閉める。



お願い

- 車で使用する場合は、必ず付属のVICS内蔵車載用吸盤スタンド取付キット一式を使用してください。[別紙 取付説明書 [スタンド用]]
- スタンドを開いた状態で車などで使用すると、振動、衝撃により、本機が壊れたり、けがや事故の原因となることがあります。
- ゴミやほこりなどの混入を防ぐため、VICS内蔵車載用吸盤スタンドを使用しないときは、端子カバーを取り付けてください。

SDカードについて

※本書では、“SDメモリーカード・SDHCメモリーカード”を“SDカード”と記載しています。

SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

●お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された“SDカード”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

●32GBまでの容量の“SDカード”に対応しています。

●本機はSDXCメモリーカードには対応していません。

●本機にはSDカードは付属していません。

※規格に準じた市販品をお買い求めください。[㊦「SDカード(推奨品)」] A-25

●フォーマット(初期化)について

SDカードのフォーマット(初期化)は、本機で行ってください。

パソコンでのフォーマット(初期化)はSDカードの性能が十分にせなくなる場合や正しく動作しない場合があります。また、SDHCメモリーカード以外のSDカードを本機以外の機器からFAT32でフォーマット(初期化)すると、本機では認識できず、フォーマット(初期化)もできなくなる場合があります。その場合は、パソコンで一度FAT16でフォーマット(初期化)した後、本機でフォーマット(初期化)をお願いします。

[㊦「SDカードの初期化をする」] G-21

※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分確認したうえで行ってください。

●miniSDカード／microSDカードを使用する場合は必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。なお、miniSDカードアダプター／microSDカードアダプターでご利用の際は、正常に動作しない場合があります。

●microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。

●SDカード挿入口に異物を入れないでください。SDカードを破損する原因になります。

●SDカードへのデータ書き込み中やSDカードのデータ読み込み中は抜かないでください。また、車のキースイッチをOFFにしないでください。データが破損するおそれがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

●静電気や電氣的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。

●本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。画面に出たメッセージに従って操作しても動かないときは、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

●長時間で使用になったあと、SDカードが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。

●SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。

SDカードについて

- 本機はSDカードを使用して下記機能を使用することができます。
 - ・ 指定のホームページにアクセスし、最新のまっぐるコード(MGコード)を利用して地点の確認や目的地の設定をすることができます。
 - ☞ 「まっぐるコード(MGコード)の最新情報を入手する」 A-30
 - ☞ 「コードで地点を探す(まっぐるコード(MGコード)・マップコード)」 C-38
 - ・ 指定Webサイトからダウンロードした地点を確認したり、保存したルートを本機で読み出し、ルート探索することができます。また、SDカードに保存した地点を本機に登録することもできます。
 - ☞ 「おでかけ旅ガイド」 A-28
 - ☞ 「SDカードで地点を探す」 C-35
 - ☞ 「SDカードからルート探索をする」 D-27
 - ☞ 「SDカードから地点を登録する」 E-39
 - ☞ 「**評価履歴をSDカードに保存する**」 E-11
 - ・ 本機に登録している登録地点情報をSDカードへ書き出したり、SDカードに保存した登録地点情報を本機に上書きまたは追加することができます。
 - ☞ 「登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について」 E-31
 - ☞ 「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」 E-32
 - ☞ 「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」 E-35
 - ・ AVモードでは音楽再生／テレビ視聴(ワンセグ録画)／録画番組再生／画像再生／動画再生の各機能選択をすることができます。
 - ☞ 「音楽再生」 H-1
 - ☞ 「テレビ視聴」 I-1
 - ☞ 「録画番組再生」 J-1
 - ☞ 「画像再生」 K-1
 - ☞ 「動画再生」 L-1
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- SDカードが不良の場合、正常に動作しません。
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、書き込みや初期化(フォーマット)を行う際は、「LOCK」を解除してください。

SDカード(推奨品)

動作確認済 平成23年2月1日現在

メーカー	シリーズ名	容 量	品 名
Panasonic	SDHC UHS-Iメモリーカード*	8 GB	RP-SDY08GJ1K
	SDHCメモリーカード CLASS10 最大22 MB/s 転送タイプ	32 GB	RP-SDW32GJ1K
		16 GB	RP-SDW16GJ1K
		8 GB	RP-SDW08GJ1K
		4 GB	RP-SDW04GJ1K
	SDHCメモリーカード CLASS4 最大15 MB/s 転送タイプ	32 GB	RP-SDP32GJ1K
		24 GB	RP-SDP24GJ1K
		16 GB	RP-SDP16GJ1K
		12 GB	RP-SDP12GJ1K
		8 GB	RP-SDP08GJ1K
		4 GB	RP-SDP04GJ1K
	SDメモリーカード CLASS4 最大15 MB/s 転送タイプ	2 GB	RP-SDP02GJ1K

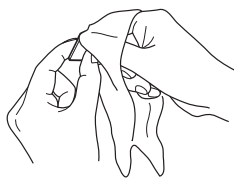
*印…本機は「UHS-I」の超高速転送には対応していません。

はじめに

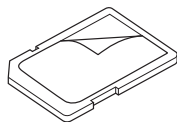
〔SDカードについて〕

SDカードの取り扱いかた

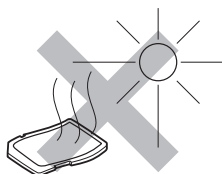
- 定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



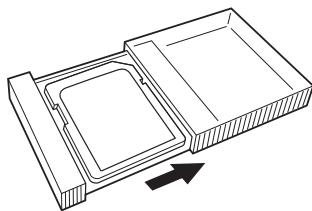
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ(ラベル)が貼ってあるSDカードは使用しないでください。



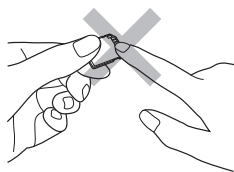
- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SDカードが使用できなくなる場合があります。



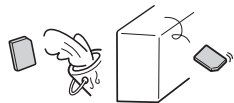
- 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
※収納ケースは一例です。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。



SDカードを入れる／取り出す

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

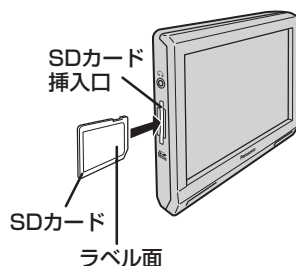
※SDカードのラベル面を表面に向けて、矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

お願い

付属のmini B-CASカードをSDカード挿入口へ押し込まないでください。mini B-CASカードが取り出せなくなったり、機器の故障の原因となります。

mini B-CASカードについては、

「」「(miniB-CASカードを入れる／取り出す)」G-10をご覧ください。



SDカードを取り出す

※本機の電源が切れている場合は下記手順 **2** へ進んでください。

1 電源 ボタンを約2秒押して、電源を切る。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

2 SDカードを1回押してから取り出す。

お知らせ

- 長時間ご使用になった後、SDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDカードには寿命があるため、長期間使用すると、書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターに装着してご使用ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなったり、機器の故障の原因となります。

はじめに

〔SDカードの取り扱い方〕／〔SDカードを入れる／取り出す〕

おでかけ旅ガイド

パソコンで指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)を利用して地点情報やルート探索した結果をSDカードに保存すると、本機で確認したり、地点を保存することができます。

おでかけ旅ガイドを利用するには、ユーザー登録を行う必要があります。

● おでかけスポット

おすすめの施設の詳細情報などを添付した地点情報です。

● おでかけプラン

おでかけスポットを目的地・経由地にしたドライブコースのデータです。

・ **おでかけプランナー**：お好みで、おでかけスポットを巡るおでかけプランを編集できます。

・ **おすすめおでかけプラン**：当サイトがおすすめするおでかけプランです。

お 願 い

● 必ず、右記サイトにユーザー登録をしてください。 <http://panasonic.jp/car/>

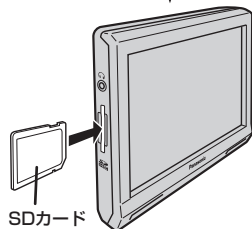
● 付属の「ユーザー登録ハガキ」でご登録された場合でも、Webサイトでの登録が必要です。詳しくは、Webサイトの案内をご覧ください。

● パソコンでWebサイトGoogleマップ™から検索した地点や、携帯電話でYahoo! JAPANの「路線・地図アプリ」から検索した地点を、おでかけスポットとして利用することができます。詳しくは、Webサイトをご覧ください。

※ WebサイトのURLは都合により変更させていただく場合があります。

おでかけ旅ガイドの流れについて

Webサイト：
パナソニック ナビcafe
「おでかけ旅ガイド」



SDカード

1. 当社サイト「パナソニック ナビcafe」から「おでかけ旅ガイド」にログインする。

URL: <http://navi-cafe.panasonic.jp/>

2. おでかけスポット／おでかけプランをダウンロードする。

3. パソコンのSDカードリーダーにSDカードを差し込み、ダウンロードしたデータをSDカードに保存する。

拡張子：「^{ピーオーアイ}POI」(おでかけスポット)

拡張子：「XML」(おでかけプラン)

- ① SDカード内に半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成する。
- ② Webサイトの操作に従い、保存先とファイル名を確認し保存する。
- ③ SDカード内に作成した“DRIVE”フォルダ内にファイルを保存する。

4. SDカードを本機に差し込み、情報を確認または保存する。

☞ 「SDカードで地点を探す」C-35

☞ 「SDカードからルート探索をする」D-27

☞ 「SDカードから地点を登録する」E-39

お 知 ら せ

● SDカードを使用する前に「SDカードについて」A-23をご覧ください。

● SDカードに保存しているルートを本機で確認する場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行うため、おでかけ旅ガイド上でのルート探索結果と異なります。

☞ 「SDカードからルート探索をする」D-27 / ☞ 「ルート探索条件の設定をする」F-3

● おでかけ旅ガイドで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(おでかけ旅ガイドで指定した出発地にはなりません。)

ご利用の流れ

1 パソコンでGoogle マップ™にアクセスし、 地点を検索する。

<http://maps.google.co.jp/>

お知らせ

- 検索のしかたはGoogle マップ™のサイトを
ご覧ください。
- 検索した地点の送信のしかたについては当
社サイト「おでかけ旅ガイド」をご覧ください。
[📄]「おでかけ旅ガイド」A-28



2 検索した地点を、「おでかけ旅ガイド」のマイページに送信する。

：検索した地点がおでかけスポットとして「おでかけ旅ガイド」のマイページに保存されます。

3 おでかけスポットをダウンロードして、SDカードに保存する。

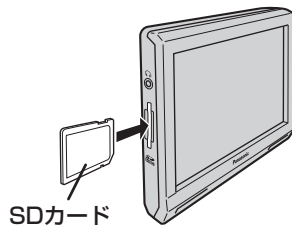
※ A-28手順**3**-①に従って“DRIVE”フォルダを作成し、DRIVEフォルダの直下に保存してください。

※ DRIVEフォルダの直下以外には保存しないでください。本機で認識できません。

Google マップ™には、検索した地点をeメールでパソコンに送信する機能がありますが、送信されたメールに添付されている地点情報ファイルを本機で利用することはできません。

4 SDカードを本機に挿入する。

- [📄]「SDカードで地点を探す」C-35
- [📄]「SDカードからルート探索をする」D-27
- [📄]「SDカードから地点を登録する」E-39



まっぷるコード(MGコード)の最新情報を入手する

まっぷるコード(MGコード)の最新情報は、パソコンから下記アドレスのホームページにアクセスして入手することができます。最新のまっぷるコード(MGコード)をSDカードに保存することで、本機で最新情報を利用した地点の確認や目的地の設定をすることができます。

※まっぷるコード(MGコード)の更新データをバージョンアップすることはできません。

※まっぷるコード(MGコード)の更新データは全て検索できるとは限りません。

URL : <http://panasonic.jp/car/navi/Gorilla/>

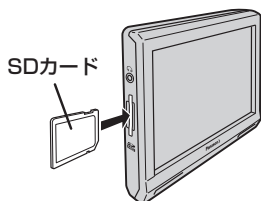
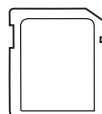
※更新間隔は数ヶ月に1回を予定しています。

最新情報を入手するための流れについて

1. 指定のアドレスのホームページにアクセスする。



2. まっぷるコード(MGコード)をパソコンにダウンロードする。
MCPnavi.dat



4. SDカードを本機に差し込み、まっぷるコード(MGコード)を検索を行う。

【】「(まっぷるコード(MGコード)の更新したデータを使用する)」

C-40

3. パソコンのSDカードリーダーにSDカードを差し込み、ダウンロードしたファイルMCPnavi.datをSDカードのルート(一番上の階層)に移動(ドラッグ アンド ドロップ)する。

お願い

- 最新情報を入力する前にユーザー登録をしてください。ユーザー登録のURLにつきましては【】「おでかけ旅ガイド」A-28をご覧ください。
- ダウンロードしたデータのファイル名は変更しないでください。

お知らせ

- SDカードを使用する前に「SDカードについて」A-23をご覧ください。
- 音楽再生／テレビ視聴／録画番組再生／画像再生／動画再生モードが動作している場合、SDカードからまっぷるコード(MGコード)検索を行うことはできません。
AVモードを終了(AVオフ)してから操作してください。
【】「(AVモードを終了する)」G-17
- データ情報の更新時期により、まっぷるコード(MGコード)で検索した名称など、地図上に表示されている名称／位置が異なる場合があります。

音声案内について

音声案内時の注意点

- 本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- 音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくとき“まもなく経由地付近です”と音声案内が行われ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行われるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地近辺では“まもなく目的地付近です”と音声案内が行われ、さらに目的地へ近づくとき“目的地に到着しました ルートガイドを終了します”と音声案内が行われ音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- シミュレーション走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。

お願い 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。

- お知らせ**
- 音声案内は、実際の道路と地図データの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
 - 音声案内の音量を調整する場合は「「音声案内の音量を調整する」F-34をご覧ください。

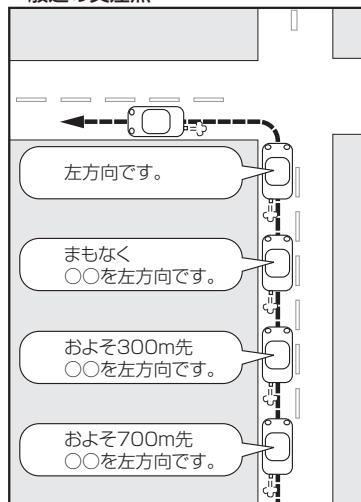
はじめに

「まっぶるコード(MGコード)」の最新情報入手する／「音声案内について」

音声案内について

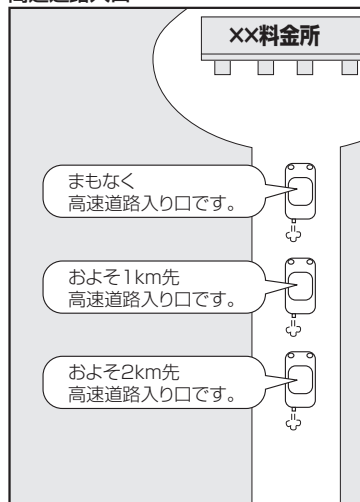
目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づく自動的に音声で案内が流れます。

一般道の交差点*1

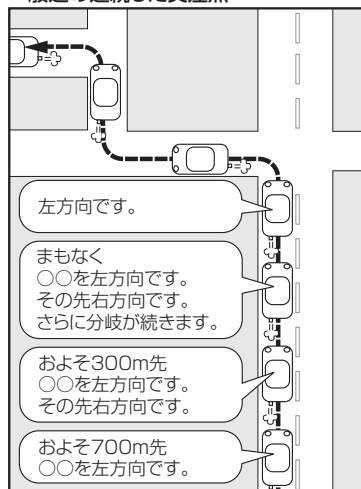


*1印…交差点名がある場合は、交差点名を音声案内します。

高速道路入口



一般道の連続した交差点*2



*2印…連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。

高速道路出口

